

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、いのち（生命）の源である食を支え、人はもとより全ての生命を守り、地域に必要な協同活動により、食と緑と水の環境を保全し、協力しあう思いやりや助け合う心を育む「生命・地域・環境・和を大切にし、協同活動を通じて地域社会に貢献します。」を理念として掲げています。
- 当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、お客さまに質の高い金融サービスと万全な保障・サービスの提供を通じて、安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することができる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

市川市農業協同組合

I. 取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3)】

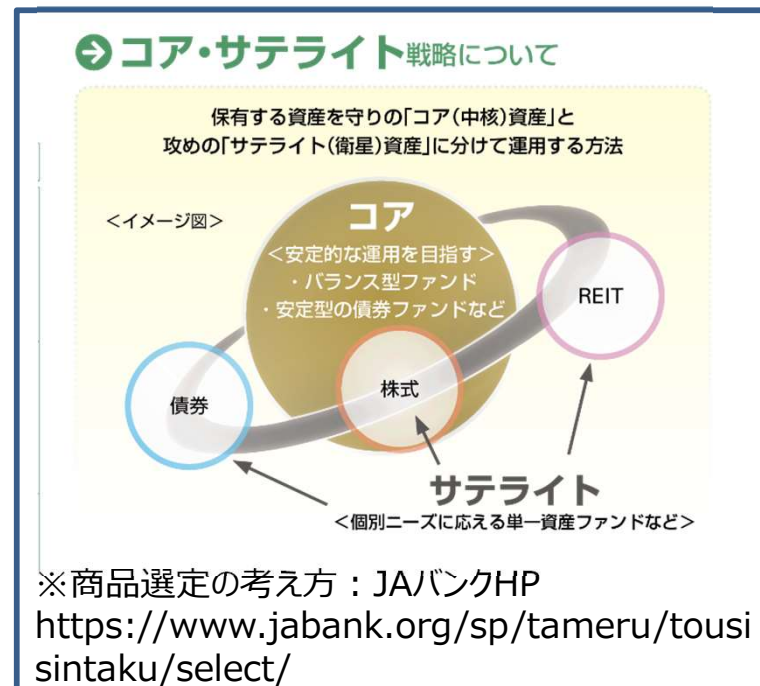
- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ (2024年3月末時点) >

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	4 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



I. 取組状況

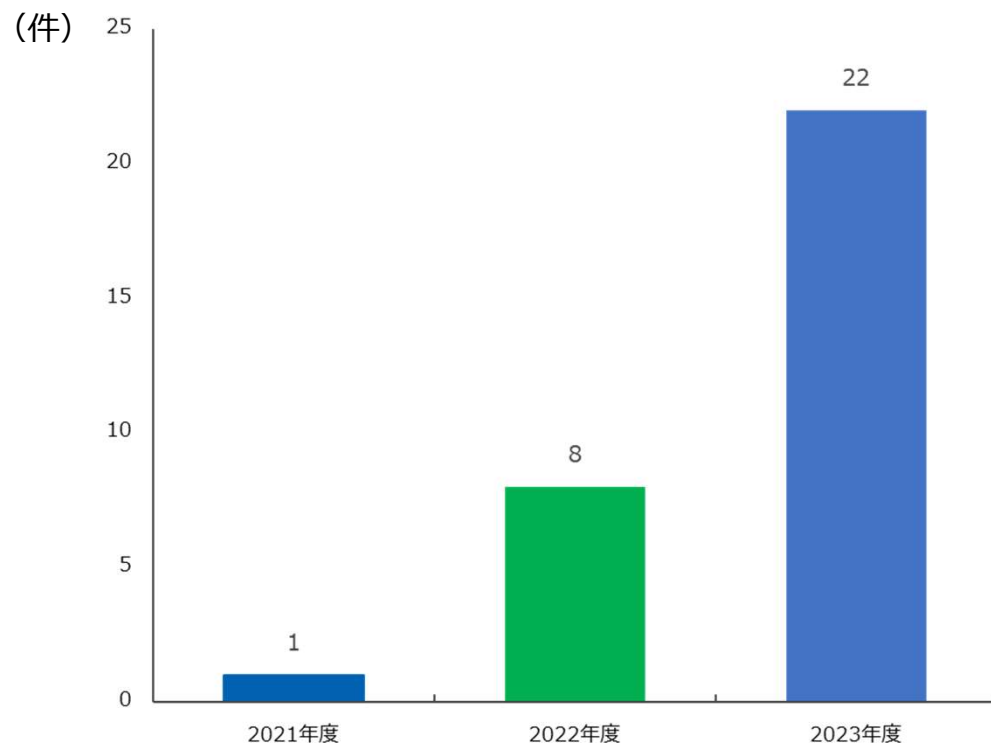
2 お客さま本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

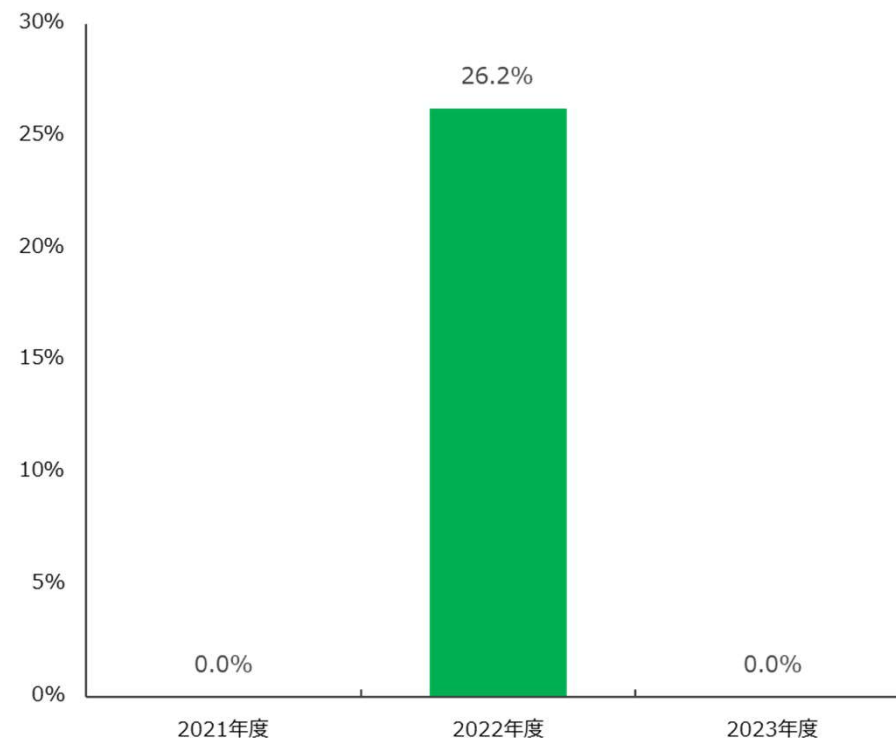
(1) 信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が0%になりました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

(1) 信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、各商品におけるリスクの特性や手数料等の重要な事項については、重要情報シートや目論見書等を使用することで商品の内容を分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、JAバンクファンドマップ、JAバンクアプリ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンク セレクトファンドマップ

リスク・リターン	安定型	中間型(安定～中間)	中間型(中間～積極)	積極型
バランス	<ul style="list-style-type: none"> サンプル プロフェッショナル 	<ul style="list-style-type: none"> 森林中金＜ポートナース＞ 日本米農産物ファンド(米産物コース) スウィッチング可 H S B C 世界資産選抜 60歳コース(予定外安全確保型) H S B C 世界資産選抜 充実生活コース(富集型) 	<ul style="list-style-type: none"> 森林中金＜ポートナース＞ 日本米農産物ファンド(米産物コース) セゾン・グローバルバランスファンド H S B C 世界資産選抜 育てるコース(資産形成型) スウィッチング可 	
債券	<ul style="list-style-type: none"> サンプル プロフェッショナル 	<ul style="list-style-type: none"> JA日本債券ファンド O m e n i ッ プ 債券オープン H S B C 世界資産選抜 種まきコース(安定運用型) 森林中金＜ポートナース＞ 先進国債券ファンド(国債ヘッジ型) スウィッチング可 		
債券	<ul style="list-style-type: none"> サンプル プロフェッショナル 		<ul style="list-style-type: none"> 森林中金＜ポートナース＞ 先進国債券ファンド(為替ヘッジなし) 	
株式	<ul style="list-style-type: none"> サンプル プロフェッショナル 			<ul style="list-style-type: none"> 数中目録2525オープン 森林中金＜ポートナース＞ つみたて日本株式 目録2525 森林中金＜ポートナース＞ つみたて米国株式 S&P500 森林中金＜ポートナース＞ 米国株式 S&P500インデックスファンド 森林中金＜ポートナース＞ おおぶねJAPAN(日本選抜) 森林中金＜ポートナース＞ 長期選抜投資 おおぶね 森林中金＜ポートナース＞ おおぶねグローバル(長期選抜) ペイリー・ギフォード 世界長期成長株ファンド セゾン資産形成の達人ファンド
REIT	<ul style="list-style-type: none"> サンプル 			<ul style="list-style-type: none"> 森林中金＜ポートナース＞ J-REITインデックスファンド(年1回決算型) グローバルリートインデックスファンド(資産形成型)

左からリスクの小さい順番に選んでいるんだね!

自分のスタイルに合ったファンドが分かるね!

コア・サテライト戦略について

保有する資産をコアの「コア(中核)資産」と呼ぶ。コア(中核)資産に「サテライト(衛星)資産」を加えて運用する方法

JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を選別しました。

主な選定基準

- 1 長期投資 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料 手数料が優的な水準であること
- 3 運用実績 過去の運用実績が概率的に良好であること
- 4 分散性 資産形成には、適度に分散性を図る投資信託ではないこと
- 5 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

お客さまの長期投資にとって最新の提案を目指し、投資信託を選別しているんだね!

「投資信託説明書(交付目録見書)」のご請求、お申し込みは

商号等/市川市農業協同組合

登録金融機関

関東財務局長(登録)第360号

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および(注)】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- サービスの高度化を目指すため、利益相反の発生可能性がある取引については、月次・年次の定期モニタリングにより適切な管理を行います。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

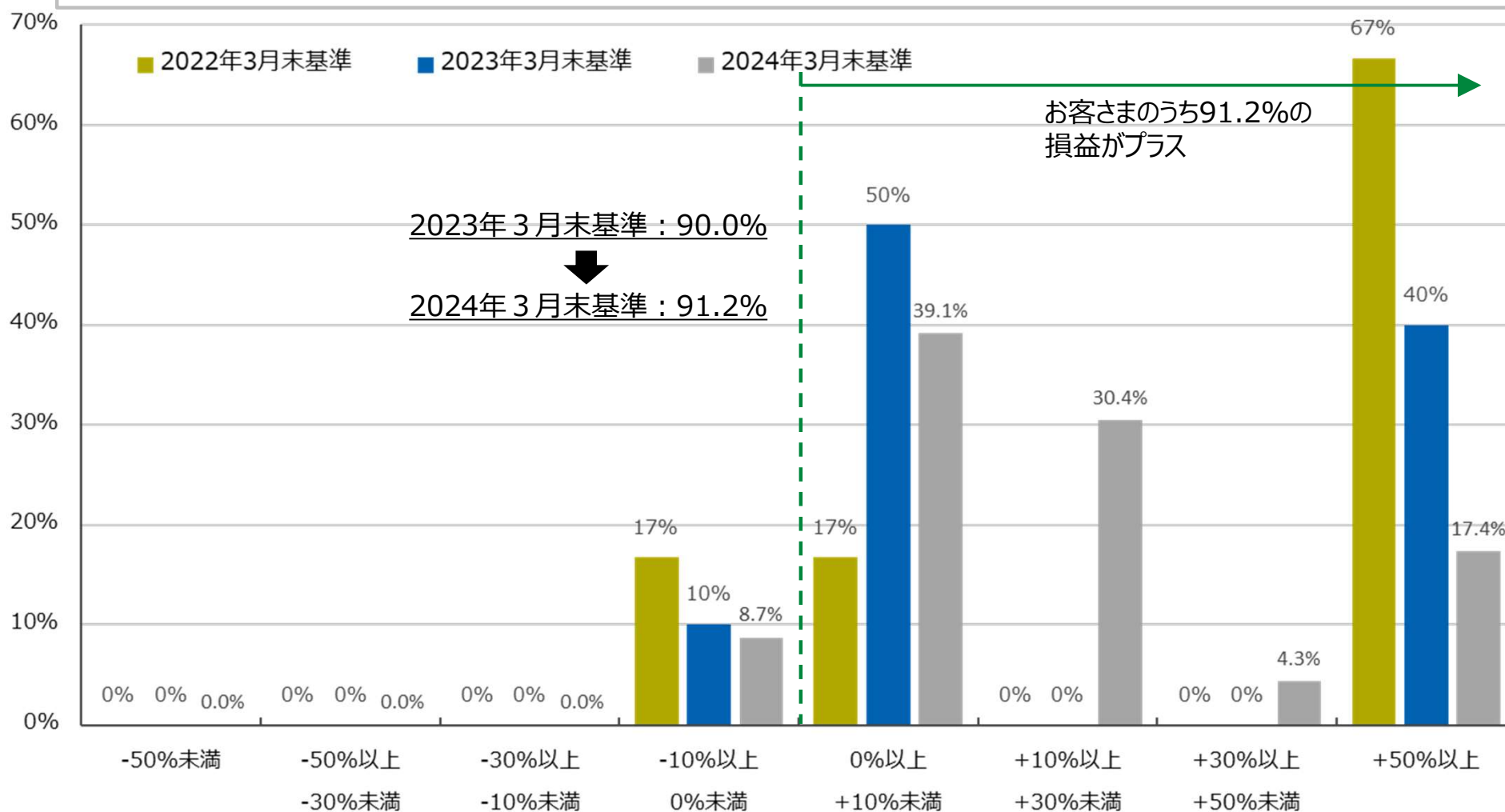
【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

- JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、各種研修会を通じた指導を行い、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築していきます。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の91.2%のお客さまの損益がプラスとなりました。

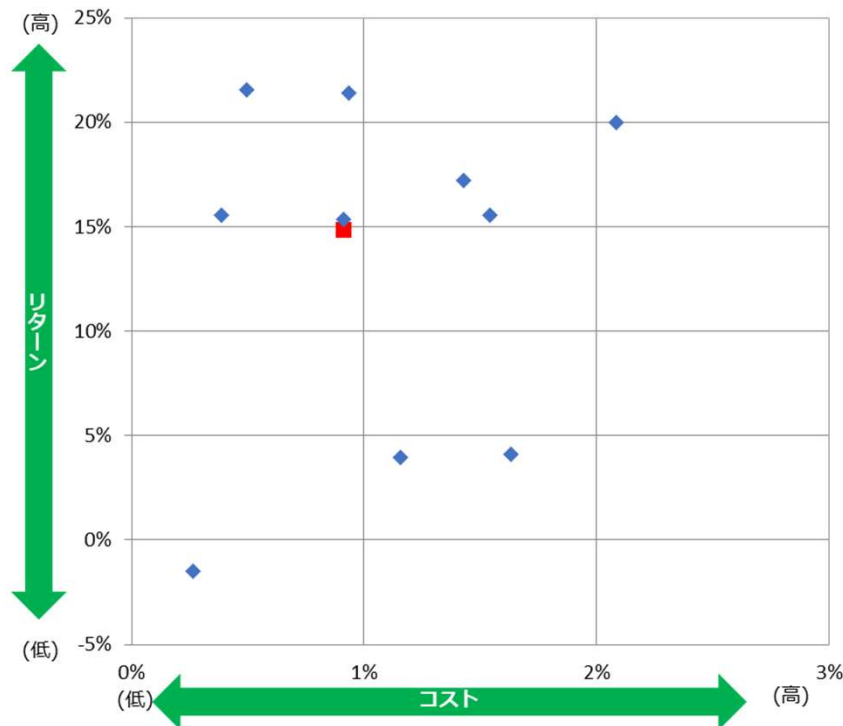


Ⅱ.比較可能な共通K P I

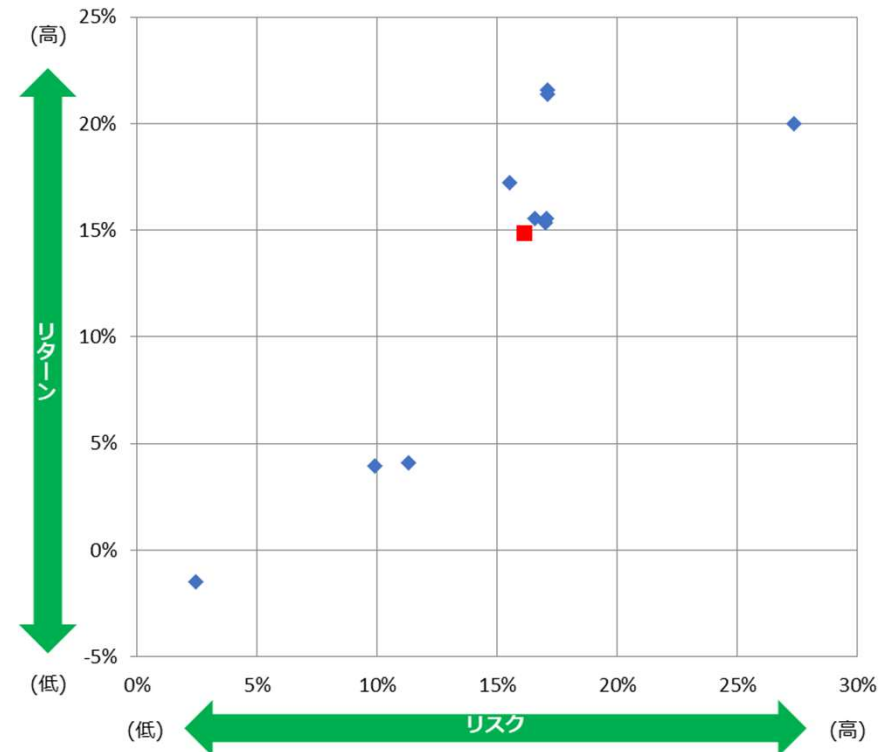
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.11%に対して、平均リターンは14.85%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



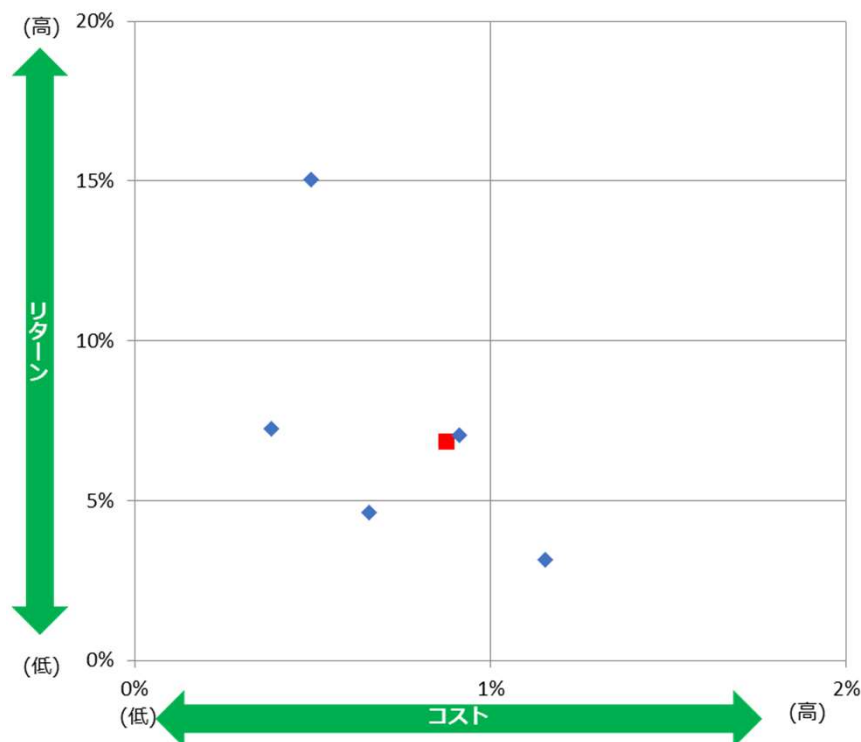
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

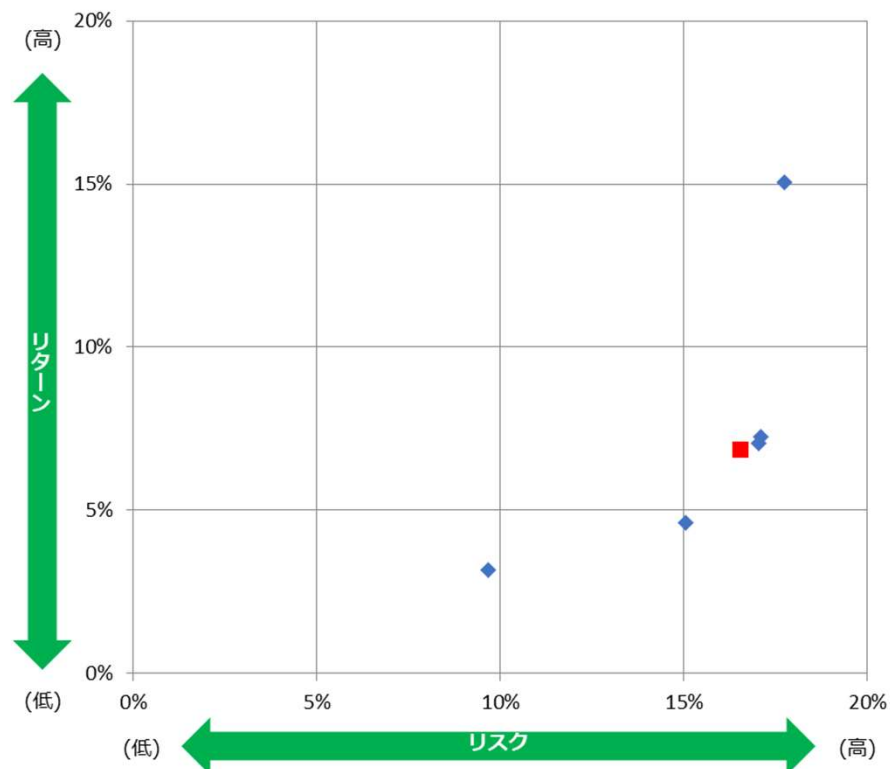
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.88%、平均リスク16.54%に対して、平均リターンは6.86%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

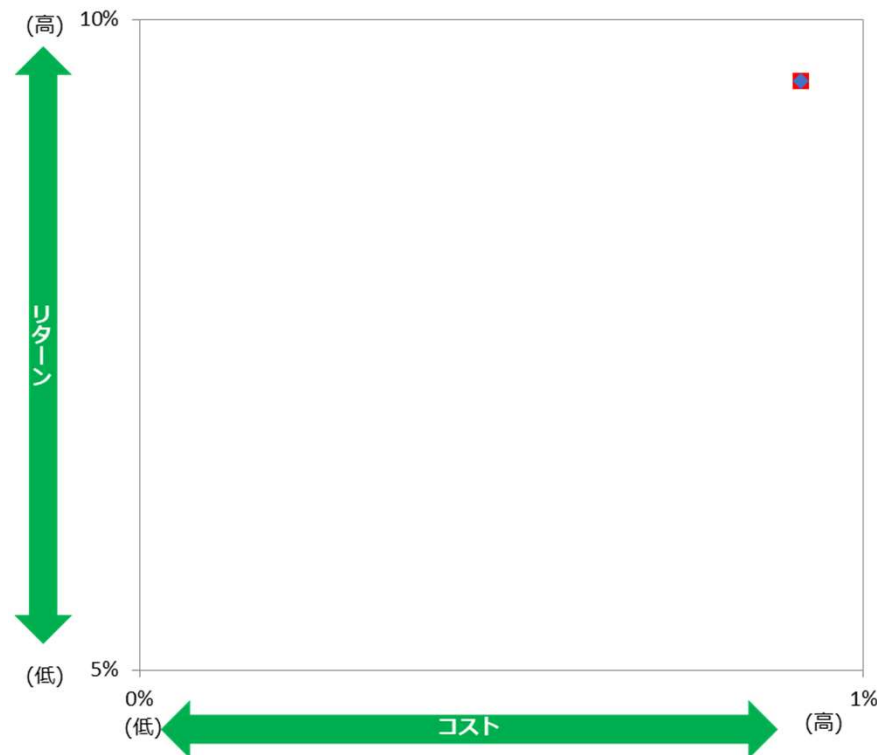


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

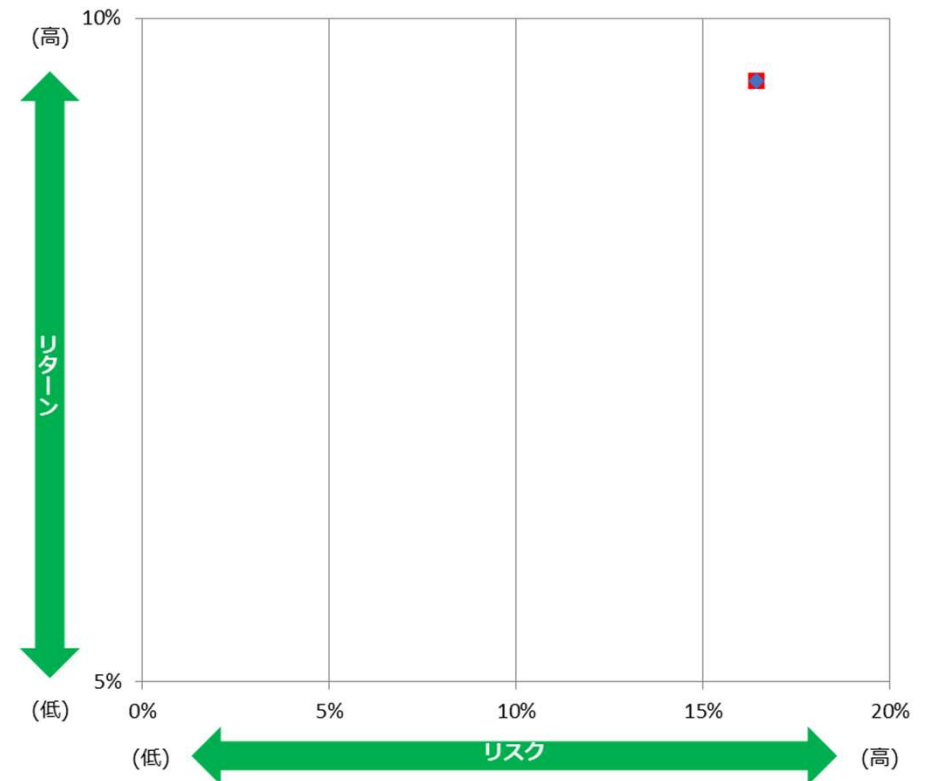
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.42%に対して、平均リターンは9.53%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
6	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
7	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
9	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
10	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.85%	16.11%	0.91%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
4	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
5	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.86%	16.54%	0.88%

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は5本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.53%	16.42%	0.91%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は1本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。